

稲作農家 各位

山武稲作情報 第3報(2015年6月26日発行)

山武農業事務所 改良普及課

電話 0475-54-0226

FAX 0475-52-7914

山武地域の生育状況

生育が平年に比べ、1週間程度進んでいましたが、6月上旬の低温により、生育にばらつきがみられます。イネの生育状況を良く観察し、今後の管理を実施してください。

全体的に葉色はさめてきましたが、茎数の多いほ場はいもち病に注意してください。

参考 山武地域の生育状況 (調査日 6月25日)

品種	場所	年	移植日	葉令	草丈 (cm)	茎数 (本 /m ²)	葉色 (カラス ケール)	幼穂 形成期	調査日
ふさ おとめ	山武市 (白幡)	27	4/27	10.1	50.7	563	4.8	6/14	6/15
		26	4/26	11.1	59.5	389	5.0	6/14	6/16
		平年値	4/26	11.0	57.2	446	4.8	6/17	6/19
ふさ おとめ	山武市 (成東)	27	5/1	10.6	49.7	533	4.7	6/16	6/16
		26	5/1	10.5	57.0	498	4.9	6/18	6/19
		平年値	4/30	10.5	52.5	594	5.0	6/21	6/21
ふさ こがね	山武市 (成東)	27	5/1	10.6	54.3	566	4.8	6/18	6/18
		26	5/1	10.1	60.9	507	5.3	6/20	6/20
		平年値	4/30	10.4	58.0	579	5.1	6/24	6/24
コシ ヒカリ	東金市 (北之 幸谷)	27	4/25	10.6	64.5	552	4.4	6/17	6/17
		26	4/19	11.8	80.0	507	5.2	6/22	6/25
		平年値	4/22	11.3	72.3	413	4.8	6/26	6/27
コシ ヒカリ	山武市 (成東)	27	5/1	10.7	60.7	522	4.3	6/24	6/24
		26	5/1	10.4	67.7	525	4.8	6/24	6/25
		平年値	4/30	10.7	66.3	536	4.5	6/24	6/29
ふさの もち	山武市 (成東)	27	5/11	10.1	51.4	581	4.4	(7/1)	6/24
		26	5/9	10.5	53.9	529	4.2	(6/30)	6/25
		平年値	5/9	10.0	52.6	606	4.4	7/3	6/24

平年値は過去5年間の平均値。幼穂形成期は幼穂長 1mm 以上の稲が80%以上となった日。

H27年度の幼穂形成期()は推定日。

今年度からふさおとめのほ場が大網白里市高島から山武市白幡に変更となりました。

この情報は、山武農業事務所のホームページでも公開しています。

<http://www.pref.chiba.lg.jp/ap-sanbu/sanbu/gyoumu/gijutsujohou.html>

今後の水管理について

5月1日以前に移植したコシヒカリは幼穂形成期を迎えていますので、中干しを終了し、湛水してください。

特に平均気温が20℃以下の低温が続くような場合は可能なかぎり深水で管理してください。

病害防除について

イモチ病で一番収量減となるのは穂首イモチです。早生品種では7月上旬ごろより出穂期を迎えます。曇天雨が続き、25℃以下の平均気温が続く場合は注意してください。

また、稲こうじ病の発生が多いほ場では、穂ばらみ期に降雨が多いと発生が多くなりますので、出穂前に薬剤防除を実施してください。

来年に向けて 水稲の省力化技術：直播栽培（湛水直播）

直播栽培は春作業の効率化と作期拡大が可能となる技術です。利点としては、育苗管理や移植作業が省略でき、播種省力・低コストが可能となります。

大きくは、①代掻きしたほ場に播種する湛水直播と②畑状態のほ場に播種する乾田直播に分かれます。どちらの技術も、年々改善がされ、導入できるほ場は増えてきていますが、ほ場の均平と入排水が容易にできることが求められます。また、難防除雑草やジャンボタニシの多いほ場には不向きです。



カルパー粉衣した種子



無人ヘリによる散播風景



鉄コーティングした種子

カルパー（酸素供給剤）粉衣と鉄コーティング

カルパー粉衣が主流であった湛水直播ですが、近年は鉄粉を粉衣する方法が開発されました。

大きな違いは、カルパー粉衣種子は土中に播きますが、鉄コーティング種子は土壌表面に播くことです。土壌表面に播種することにより、カルパー粉衣の方法より発芽率が向上し、鉄粉がコーティングされていることで、スズメなどの鳥害を回避します。

どちらの方法も代掻きまでの作業は必要であり、それぞれ専用の播種機やミスト機、無人ヘリなどで播種作業を行うこととなります。

郵便で配信している方へお願い

稲作情報の配信を郵便から、電子メールまたは FAX に切り替えを進めています。電子メール・FAX をお使いの方は、下記までご連絡ください。

連絡先 堀 s.hr22@pref.chiba.lg.jp、 0475-54-0226（電話）